

株主通信

第18期 第2四半期のご報告
平成27年11月1日～平成28年4月30日





株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社事業に対しまして格別のご理解とご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当社第18期第2四半期(平成27年11月1日～平成28年4月30日)の業績についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 **中島雄司**

当第2四半期の業績について

●事業環境について

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による各種の政策や日銀による大規模な金融緩和を背景に、緩やかな景気回復が期待されるものの、世界情勢に対する不安や中国経済の減速懸念などが高まると、これまで景気回復を下支えしていた円安・株高の傾向が円高・株安傾向に反転し、先行きについて一層不透明さが強まる状況となっております。

不動産業界におきましては、住宅ローン金利が低水準で推移している中、所得の改善が進んでいくことで住宅需要は底堅く動いていくことが予想されますが、限られた住宅需要に対する競争の激しさが、依然として続いております。

このような環境の中、当社は、お客様に選んでいただける住宅造りへのこだわりを更に強めつつ、将来の事業拡大と収益基盤の強化に取り組み、業績の向上を目指してまいりました。

●戸建事業について

戸建事業におきましては、主力の戸建分譲において、これまで分譲用地の仕入を厳選して行ってきたことで、当第2四半期累計期間における完成在庫物件数が前年同期に比べて減少しており、販売棟数も前年同期を下回ることとなりましたが、一方で厳選した分譲用地仕入によって良質な在庫状況の構築に取り組んできた成果が、収益力の大幅な改善となって表れ、利益面では前年同期に比べて増加する結果となりました。また、引き続き早期に成約できる良質な分譲

用地の確保に努めながら、分譲用地仕入業務の活性化にも取り組んでおり、下半期に向けて供給棟数の拡大を目指してまいります。商品企画の面でも顧客ニーズを敏感に取り入れ、継続的な仕様の見直しによる設備の充実や品質の向上、グレードアッププランの積極的な活用などに取り組んでおります。また、平成28年1月から枚方支店(大阪府枚方市)の営業を再開している他、今後新規に支店を開設していくための人材育成にも更に注力しております。請負工事では、規格型注文住宅を中心に販売強化に取り組みながら、グレードアッププランや3階建てエレベーター付戸建住宅などの様々なバリエーションのモデルハウスの活用にも取り組んでおります。

●マンション事業について

マンション事業では、賃貸収益の拡大を図るため、建築を進めていた賃貸用マンション2物件が当第2四半期累計期間に完成し、賃貸を開始いたしました。このうち1物件は自社施工した木造3階建て全12戸のアパートで、当社の木造建築に関するノウハウの、大規模木造建築物等の事業領域での活用にも取り組んでおります。

これらの結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高196億79百万円(前年同期比 12.1%減)、営業利益19億65百万円(同 24.5%増)、経常利益19億27百万円(同 25.2%増)、四半期純利益12億81百万円(同 29.5%増)となりました。

平成28年度 ファースト住建株式会社 入社式

平成28年4月1日
平成28年度新卒採用人数
男性 15名、女性 6名、計21名



■新卒採用数の推移

年度	15期	16期	17期	18期
採用数	47名	30名	39名	21名

■通期の業績見通し

(単位：百万円)

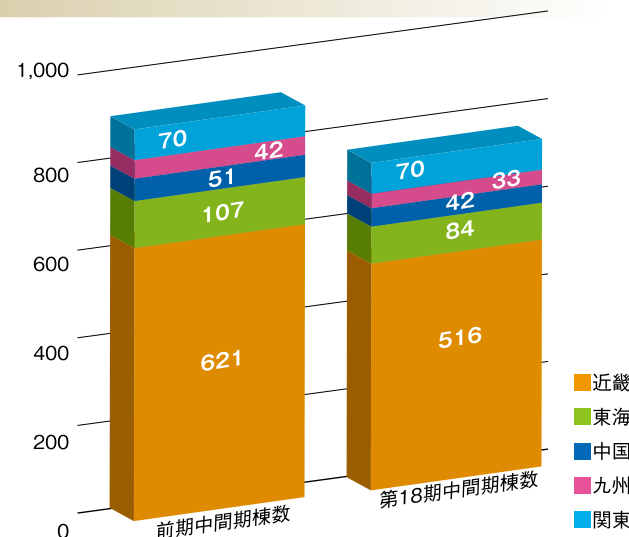
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第18期(前期比)	45,000 (+1.5%)	4,100 (+14.4%)	4,000 (+14.1%)	2,650 (+18.4%)
前期	44,352	3,584	3,505	2,237

■配当の状況

	中間配当	期末配当	年間配当
第18期	19円	19円 (予定)	38円 (予定)
前期	18円	19円	37円

戸建分譲のエリア別販売実績

エリア	棟数	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
近畿	516	△16.9	12,837	△13.3
東海	84	△21.5	2,217	△21.8
中国	42	△17.6	1,107	△10.6
九州	33	△21.4	831	△19.1
関東	70	±0	2,097	+12.4
合計	745	△16.4	19,091	△12.3



支店長のご挨拶

尼崎支店は、当社の本店所在地にあり、おひざ元である尼崎のみならず近畿エリアにネットワークを張り、戸建分譲事業の中核を担っております。私は尼崎支店長であります。新しく導入されたエリア制では、阪神エリアマネージャーとして尼崎支店以外にも本社営業、西宮支店を束ね、業績の向上に努めております。

当社は若手人材の育成が課題です。実力のある支店長がひとりでも多くわたしたちの後に続いて欲しいという思いが強いです。当社の戸建分譲は、仕入から販売、そして企画や工程管理まで全てやらなければならないので、大変ですがやりがいのある仕事です。

年間約1800棟の販売を目指す戸建分譲事業、これからはより快適でスタイリッシュな住宅を作るため、企画面でも積極的に発言したいと思っております。



尼崎支店 上席支店長
阪神エリアマネージャー
春名 利彦



ファースト住建の住宅が集まる街。
それが、「ファーストタウン」。

商品力の強化

戸建分譲住宅をブランディングし、お客様にわかりやすくアピール。お客様が住みたくなるお住まいを住みたい街に、お求めになりやすい価格でご提供。当社は創業以来2万棟、関西ではトップクラスのご提供実績をほこっています。

建売住宅
＜ガーデンシリーズ＞

アスタガーデン
和室がある4LDKプランです。当社建売の標準となるスタンダードモデルとなります。

ブリッドガーデン
全室洋室の4LDKプランです。

クリスガーデン
狭小地にも2階建て3LDK(全室洋室)を建てられるプランです。

ファーストレイトガーデン
デザインや仕様にこだわったグレードアッププランです。

※当社の建売住宅シリーズの名称を新しく発表いたしました。





本社が立地する尼崎市に完成したモデルハウス「おばあちゃんと暮らす家」。注文住宅事業としてお求めになりやすい価格で請負工事を受注してまいります。

尼崎市立花町モデルハウス
兵庫県尼崎市立花町4丁目1番 (JR神戸線「立花」駅徒歩3分)

おばあちゃんと暮らす家

核家族を基本として考えてこられた住宅の有り方を考え直し、都心でおばあちゃんと一緒に楽しく暮らせる家をご提案。

注文住宅事業ではお客様一人ひとりのニーズに合わせたお住まいをご提供しております。



『あまがすきハーフマラソン』に協賛!



©尼子驩兵衛



尼崎市市制100周年記念
あまがすきハーフマラソン
～これまでの100年をこれからの100年へつなぐ～

©尼崎市市制100周年記念ハーフマラソン実行委員会

兵庫県尼崎市市制100周年を記念するマラソン大会『あまがすきハーフマラソン』が本年10月16日(日)に開催されます。この大会は“あまがすき冠”の名の通り、尼崎が大好きな市民が集結、メイン会場となる市南部の工業地帯を走る大会です。

当社は平成15年1月に加古川市から尼崎市に本社を移して以来、「住宅作りにおいて社会に貢献する」を企業理念として、この地から全国にわたしたちの思いを発信しています。

尼崎に本拠を置く企業として、これらスポーツなどのイベントへの協賛を通じて地域での知名度をさらに高めるとともに、上場企業として社会貢献することが大切であると考え協賛させていただきました。また、当日は当社の「やる気向上委員会※」メンバー15名がボランティアとして大会運営に協力いたします。

地元尼崎で初めて開催されるマラソン大会、盛り上がりのある大会になることを切に願っております。

※「やる気向上委員会」は、人材育成の一環として各部門から若手社員を選出し、自発的に会社や社会への貢献を目的に具体的に行動する組織として活動しております。

運動会「第3回ふれあいフェスティバル」開催

「やる気向上委員会」がこの運動会の企画・運営を行いました!



当社は、当社安全協会と共同開催にて毎年恒例となりました運動会「第3回ふれあいフェスティバル」を平成27年12月28日に大阪府立体育館にて開催。総勢350名が一堂に会しスポーツを楽しみました。

貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当第2四半期末 (第18期) 平成28年4月30日現在	前期末 (第17期) 平成27年10月31日現在
〈資産の部〉		
流動資産	35,359,067	32,780,640
固定資産	5,444,758	5,242,691
有形固定資産	5,057,676	4,850,809
無形固定資産	14,933	15,184
投資その他の資産	372,148	376,697
資産合計	40,803,825	38,023,331
〈負債の部〉		
流動負債	14,476,271	12,879,331
固定負債	1,476,230	1,294,637
負債合計	15,952,502	14,173,968
〈純資産の部〉		
株主資本	24,829,991	23,811,410
評価・換算差額等	13,856	29,939
新株予約権	7,475	8,012
純資産合計	24,851,323	23,849,363
負債純資産合計	40,803,825	38,023,331

損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当第2四半期 (第18期) 平成27年11月1日から 平成28年4月30日まで	前第2四半期 (第17期) 平成26年11月1日から 平成27年4月30日まで
売上高	19,679,673	22,396,652
売上総利益	3,479,837	3,113,246
営業利益	1,965,462	1,578,853
経常利益	1,927,145	1,539,311
税引前四半期純利益	1,927,376	1,557,266
四半期純利益	1,281,016	989,464

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

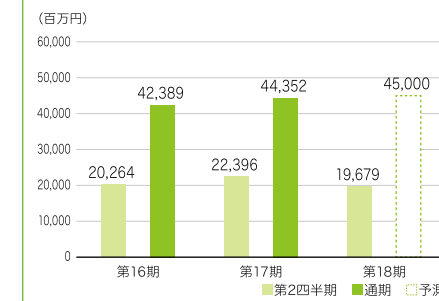
科目	当第2四半期 (第18期) 平成27年11月1日から 平成28年4月30日まで	前第2四半期 (第17期) 平成26年11月1日から 平成27年4月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△1,715,293	3,139,513
投資活動による キャッシュ・フロー	△281,892	△570,847
財務活動による キャッシュ・フロー	1,867,813	△714,655
現金及び現金同等物の 増減額	△129,372	1,854,010
現金及び現金同等物の 期首残高	16,149,125	10,932,913
現金及び現金同等物の 四半期末残高	16,019,753	12,786,923

売上高

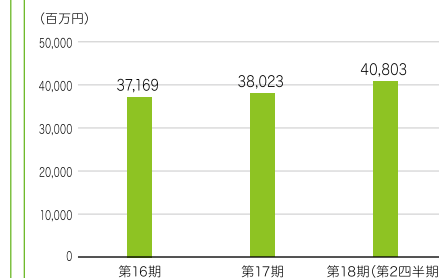
196.79 億 79 百万円

前年同期比 12.1%減

売上高



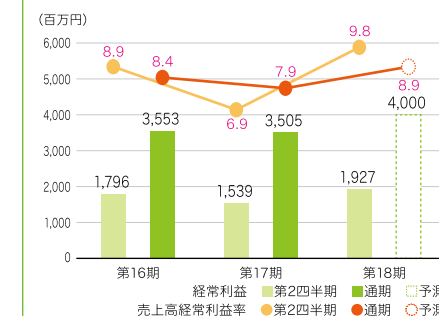
総資産



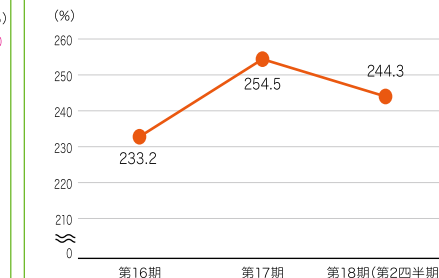
収益性

売上高
経常利益率 9.8%
1株当たり
四半期純利益 92.37 円

経常利益・売上高経常利益率



流動比率

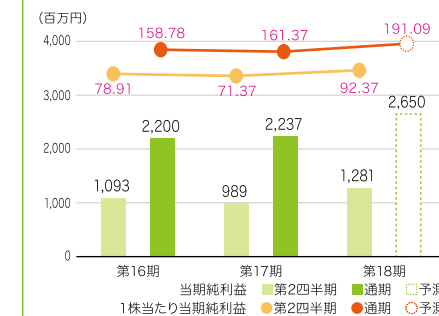


四半期純利益

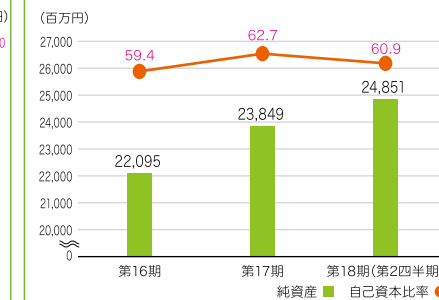
12.81 億 81 百万円

前年同期比 29.5%増

当期純利益・1株当たり当期純利益



純資産・自己資本比率



安定性

流動比率 244.3%
自己資本比率 60.9%

■ 会社概要 (平成28年4月30日現在)

設立	平成11年7月6日
資本金	15億84百万円
本社所在地	兵庫県尼崎市東難波町5-6-9 TEL:06-4868-5388 FAX:06-4868-5069
主要な業務内容	建築工事設計、施工並びに コンサルティング、不動産売買、仲介、 斡旋、賃貸並びに管理、保険代理店
主要取引銀行	株式会社 三井住友銀行 株式会社 四国銀行 株式会社 三菱東京UFJ銀行 株式会社 みずほ銀行 株式会社 みなと銀行

■ 役員一覧 (平成28年4月30日現在)

代表取締役	中島 雄司
常務取締役	牛島 慎吾
常務取締役	堀 巖
取締役	東 秀彦
取締役 常勤監査等委員	藤本 智章
社外取締役 監査等委員	田村 一美
社外取締役 監査等委員	水永 誠二

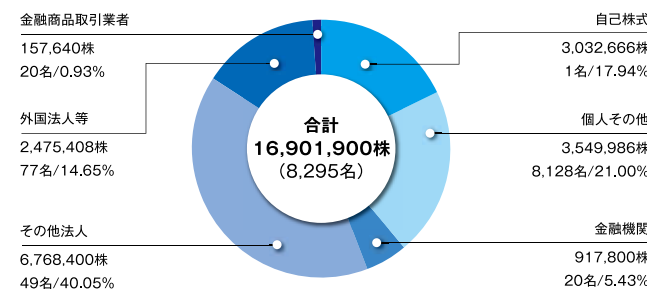
■ 支社・支店 (平成28年4月30日現在)

埼玉県	首都圏支社	さいたま市南区別所
千葉県	松戸支店	松戸市新作
愛知県	東海支社	春日井市柏井町
	名古屋支店	名古屋市名東区一社
京都府	京都西支店	向日市上植野町吉備寺
	京都東支店	京都市山科区音羽西林
大阪府	福島支店	大阪市福島区玉川
	高槻支店	高槻市紺屋町
	堺支店	堺市堺区五月町
	東大阪支店	東大阪市水走
	守口支店	守口市大枝南町
兵庫県	枚方支店	枚方市岡東町
	尼崎支店	尼崎市東難波町
	加古川支店	加古川市西神吉町岸
	御影支店	神戸市東灘区御影石町
	西宮支店	西宮市田中町
奈良県	明石支店	明石市相生町
	神戸支店	神戸市中央区楠町
	姫路支店	姫路市南条
奈良県	奈良支店	奈良市大宮町
広島県	広島支店	広島市安佐南区祇園
	広島東支店	広島市東区上大須賀町
福岡県	福岡支社	福岡市博多区博多駅東

■ 株式状況 (平成28年4月30日現在)

発行する株式の総数	67,600,000株
発行済株式の総数	16,901,900株
株主数	8,295名

所有者別株式分布



株主優待情報

対象となる株主様

平成28年4月末日現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式1単元(100株)以上かつ1年以上継続して保有されている株主様を対象といたします。

優待内容 (平成28年4月末日対象分)

【100株以上300株未満】クオカード(500円)1枚

【300株以上】下記商品のうち、いずれか1点をご贈呈いたします。

①ユーハイム デアバウムクーヘン ②ユーハイム リーブヘン ③メダル受賞赤ワイン ④メダル受賞白ワイン

⑤紀州南高梅セット(しそ漬・はちみつ漬)

※本書類をお送りした封筒に、平成28年4月30日時点の保有株式数が100株以上300株未満の株主様にはクオカードを、300株以上の株主様には本件株主優待に関するご案内・お申込はがきを、それぞれ同封しております。

平成27年12月11日付で公表いたしました「株主優待内容の決定及び株主優待制度の変更に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、株主優待制度について総合的に見直しを行いました結果、平成28年4月末日の基準日から、対象となる株主様を1年以上継続して保有された株主様に限定させていただくことといたしました。株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、毎年4月末日及び10月末日の年2回の基準日につきましては、従来どおり変更はありません。

※「1年以上継続保有」の条件は、年2回(4月、10月)確定する株主名簿に同じ株主番号で3回以上連続で記載されることといたします。



■ 株式事務のご案内

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月下旬

基準日

- 定時株主総会 毎年10月31日
- 期末配当金 毎年10月31日
- 中間配当金 毎年4月30日(中間配当を行う場合)

(その他必要がある時はあらかじめ公告して定めます。)

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

郵便物の送付先
 および連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-782-031

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の連絡先にお問い合わせ願います。

単元株式数 100株

電子公告による
<http://www.f-juken.co.jp/>
 但し、電子公告によることができない事故その他の止むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。(貸借対照表及び損益計算書は、EDINET[金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム]にて開示しております。)

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

見直しに関する免責事項

当報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは将来に関する見直し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。

ウェブサイトでも当社の情報を開示しています。

<http://www.f-juken.co.jp/>



当社おすすめの販売中一戸建物件は、
 こちらから検索できます。



植物性インキを使用しています。